

社協の使命、経営理念、基本方針

市区町村社協経営指針 令和2年7月第2次改定
全国社会福祉協議会 地域福祉推進委員会策定
令和2年度第4回定時理事会承認

- 蘭越町社協は、地域福祉を推進する中核的な団体として、地域住民及び福祉組織・関係者の協働により地域生活課題の解決に取り組み、誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに生きる豊かな地域社会」づくりを推進することを使命とする。

<経営理念>

- 蘭越町社協は、この使命を達成するために、以下の理念に基づき、事業を展開する。
 - ①地域住民を主体とした「ともに生きる豊かな地域社会」の実現
 - ②誰もが人格と個性が尊重され、その人らしい生活を送ることができる福祉サービスの実現
 - ③地域住民及び福祉組織・関係者の協働による包括的な支援体制の構築
 - ④地域生活課題に基づく先駆的・開拓的なサービス・活動の創出
 - ⑤持続可能で責任ある自律した組織経営

<基本方針>

- 蘭越町社協は、「地域住民」「社会福祉を目的とする事業を経営する者」「社会福祉に関する活動を行う者」が参加する公益性の高い非営利・民間の福祉団体として、上記経営理念に基づく以下の基本方針により経営を行う。
 - ①地域に開かれた組織として、経営の透明性と中立性、公正さの確保を図るとともに、情報公開や説明責任を果たし、地域社会の支持・信頼を得られるよう、積極的な情報発信を図る。
 - ②事業の展開にあたって、「連携・協働の場」（プラットフォーム）としての役割を十分に発揮し、地域住民や関係機関・団体等、あらゆる関係者の参加と協働を徹底する。
 - ③事業の効果測定やコスト把握等の事業評価を適切に行い、効果的で効率的な自律した経営を行う。
 - ④すべての役職員は、高潔な倫理を保持し、法令を遵守する。